評価確定日　令和5年1月27日

（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　かすみ草

目標達成計画書

作 成 日:　令和　5　年　1　月　27　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議がホーム側の一歩的な発表の場となっていることがある。さらなる活用が必要。	運営推進会議の構成メンバーを増やす。会議がいろいろな方の意見表出の場所となるようにしていく。	・構成メンバーを増やす。（認知症やグループホームの知見を有する方、例えば、他のグループホームの職員の方と互いに参加する等） ・新型コロナウイルスの為書面会議が主になっていたが現メンバーの方との意見交換が書面に反映されるように取り組んでいく。	6ヶ月
2	16	事業継続計画（BCP）が作成されていない。	事業継続計画を4年度中に作成し、5年度からの運用を目指す。	・事業継続計画を完成させ5年度の運営の中で事業所に即した形にしていく。スタッフに周知を行い、感染症及び災害対策を意識する運営ができるようにしていく。	6ヶ月
3	1	理念の共有はできているが、法人理念からグループホームや認知症に即した目標や心得を掲げ、よりわかりやすいものにしていく。	グループホームかすみ草としての目標や心得をスタップ皆で話し合い、目標、心得を掲げていく。	スタッフ会議等を活用して目標や心得を掲げていく。掲げた目標は周知のため掲示等行いグループホームかすみ草スタッフに浸透させていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。